

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場会社名 ジョルダン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3710 URL <http://www.jorudan.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 佐藤 俊和  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営企画室長(氏名) 岩田 一輝 (TEL) 03-5369-4051  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	1,057	9.0	94	△24.6	96	△29.3	53	△49.5
26年9月期第1四半期	970	△20.2	124	△4.0	137	0.7	106	—

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 82百万円(△36.3%) 26年9月期第1四半期 130百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	10.33	—
26年9月期第1四半期	20.44	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	4,896	4,017	81.8
26年9月期	5,151	4,002	77.5

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 4,007百万円 26年9月期 3,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	13.00	13.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	2.9	300	△11.0	310	△14.3	195	△13.6	37.36
通期	4,500	4.2	600	3.3	620	1.2	390	2.7	74.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	5,255,000株	26年9月期	5,255,000株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	35,403株	26年9月期	35,403株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	5,219,597株	26年9月期1Q	5,219,597株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢、市場動向に関わるリスクや不確定要因等により変動する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年10月1日～平成26年12月31日）におけるわが国経済は、雇用情勢の改善等もあり景気の緩やかな回復基調が続くものの、個人消費の弱さや海外景気の下振れ等のリスクに留意する必要がある状況となりました。

情報通信業界におきましては、企業のソフトウェア投資は緩やかに増加しており、情報サービス業及びインターネット付随サービス業の売上高についても前年同四半期（平成25年10月1日～平成25年12月31日）と比べ増加しております。また、個人のインターネットを利用した支出についても前年同四半期と比べ増加しております。このような中、スマートフォンやタブレット端末の更なる普及に加え、無線LANやモバイルデータ通信の高速規格の急速な普及、新たなモバイル端末の登場等、情報通信に関する市場環境の変化は更に加速してまいりました。

当社グループにおきましても、この市場環境の変化に対応した更なる事業展開のための基盤整備に取り組んでまいりました。「乗換案内」の各種インターネットサービス（携帯電話サイト・スマートフォンアプリ・スマートフォンサイト・PCサイト）の検索回数は平成26年12月には月間約2億回となりました。また、当該サービスの月間利用者数（無料サービスを月に1回以上ご利用いただいた方及び有料会員の方の合計）は当第1四半期連結累計期間においては1,000万人超となっており、多くの方々に広くご利用いただいております。

このような環境の中で、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は1,057,789千円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益は94,064千円（前年同四半期比24.6%減）、経常利益は96,907千円（前年同四半期比29.3%減）、四半期純利益は53,925千円（前年同四半期比49.5%減）という経営成績となりました。

売上高につきましては、乗換案内事業セグメントにおける売上高が1,005,245千円（前年同四半期比8.4%増）、マルチメディア事業セグメントにおける売上高が31,852千円（前年同四半期比191.2%増）と増加した結果、前年同四半期と比べ増加いたしました。利益につきましては、前年同四半期と比べ、マルチメディア事業セグメントにおいては改善しておりますが、乗換案内事業セグメントにおいては減少しており、営業利益及び経常利益は前年同四半期と比べ減少いたしました。また、四半期純利益につきましては、前年同四半期に発生していた負のれん発生益が無くなった影響等も受けております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (乗換案内事業)

乗換案内事業では、当社及び連結子会社のイーツア株式会社において行っている旅行関連の事業の売上高が前年同四半期と比べ大きく増加いたしました。また、法人向けの事業の売上高もやや増加いたしました。一方、モバイル向け有料サービス及びグルメ関連の事業における売上高はやや減少いたしました。利益面では、新たな事業展開に向けた新製品・サービスの開発に係る人件費の増加等の影響も生じております。

それらの結果、乗換案内事業全体としては売上高1,005,245千円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益165,638千円（前年同四半期比26.1%減）となりました。

#### (マルチメディア事業)

マルチメディア事業では、前第4四半期連結会計期間に新規設立し連結子会社となった株式会社悟空出版において事業を開始した影響等により、全体として売上高は前年同四半期と比べ増加いたしました。これに加え、他の会社においても費用の削減ができており、前年同四半期と比べ利益面でも改善しております。

それらの結果、売上高31,852千円（前年同四半期比191.2%増）、営業損失5,800千円（前年同四半期は21,757千円の損失）となりました。

#### (その他)

受託ソフトウェア開発等におきまして、前年同四半期にはそれ以前から着手していた開発案件の完了等がありましたが、当第1四半期連結累計期間においてはそういったものが少なく、前年同四半期と比べた売上高は減少いたしました。一方で、事業の効率化に努めた結果、利益につきましては前年同四半期と比べやや増加いたしました。

以上の結果、売上高28,463千円（前年同四半期比33.8%減）、営業利益4,002千円（前年同四半期比19.8%増）となりました。

なお、上記のセグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を相殺しておりません。また、営業利益は、配賦不能営業費用及びセグメント間の内部取引による営業費用の控除前の数値であり、合計は連結営業利益と一致しておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

### 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結累計期間末における財政状態は、前連結会計年度末（平成26年9月末）と比較しますと、資産は254,621千円減の4,896,413千円、負債は269,595千円減の878,649千円、純資産は14,974千円増の4,017,764千円となりました。

資産は、流動資産につきましては、245,584千円減の3,753,397千円となりました。これは、現金及び預金が168,595千円減の2,768,763千円、前渡金が48,101千円減の269,478千円、繰延税金資産が36,476千円減の45,546千円となった影響が、仕掛品が28,893千円増の48,449千円となった影響を上回ったこと等によるものです。現金及び預金の減少は、主に賞与や法人税等の支払によるものです。前渡金の減少は、旅行関連の仕入の季節変動等によるものです。繰延税金資産の減少は、賞与や法人事業税等の支払等によるものです。仕掛品の増加は、第2四半期連結会計期間が納期となる法人向けの案件が多いこと等によるものです。

固定資産につきましては、9,037千円減の1,143,016千円となりました。これは、有形固定資産が3,652千円減の251,348千円、無形固定資産が23,957千円減の216,286千円、投資その他の資産が18,572千円増の675,381千円となったことによるものです。有形固定資産及び無形固定資産が減少しているのは、償却が進んでいることによるものです。投資その他の資産が増加しているのは主に、その他有価証券について時価が増加したこと等により投資有価証券が増加したことによるものです。

負債は、流動負債につきましては、273,103千円減の864,803千円となりました。これは、未払法人税等が177,566千円減の10,732千円、前受金が40,279千円減の449,344千円、賞与引当金が84,194千円減の27,154千円となった影響が、その他に含まれる預り金が45,625千円増の52,150千円となった影響を上回ったこと等によるものです。未払法人税等の減少は、主に法人税等の支払によるものです。前受金の減少は、旅行関連の売上の季節変動等によるものです。賞与引当金の減少は、主に賞与の支払によるものです。その他に含まれる預りが増加しているのは、賞与や配当金に係る源泉所得税や社会保険料の本人負担分の預り金が発生していること等によるものです。

固定負債につきましては、当第1四半期連結累計期間においては大きな動きが無く、3,508千円増の13,845千円となりました。

純資産は、株主資本が13,929千円減の3,923,254千円、その他の包括利益累計額が29,041千円増の84,188千円、少数株主持分が138千円減の10,320千円となりました。株主資本の減少は、剰余金の配当67,854千円が四半期純利益53,925千円を上回った影響により、利益剰余金が13,929千円減の3,375,999千円となったことによるものです。その他の包括利益累計額が増加しているのは、その他有価証券評価差額金が13,508千円増の33,816千円、為替換算調整勘定が15,532千円増の50,372千円となったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,937,358	2,768,763
受取手形及び売掛金	544,171	539,112
商品及び製品	174	5,637
仕掛品	19,556	48,449
原材料及び貯蔵品	436	353
前渡金	317,580	269,478
繰延税金資産	82,022	45,546
その他	109,760	92,035
貸倒引当金	△12,079	△15,979
流動資産合計	3,998,981	3,753,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	71,793	72,038
機械装置及び運搬具（純額）	5,192	4,928
工具、器具及び備品（純額）	91,303	83,987
土地	86,711	90,393
有形固定資産合計	255,000	251,348
無形固定資産		
のれん	13,714	12,734
ソフトウェア	218,848	196,356
その他	7,681	7,194
無形固定資産合計	240,243	216,286
投資その他の資産		
投資有価証券	428,689	446,973
敷金及び保証金	223,655	224,671
その他	8,697	8,971
貸倒引当金	△4,235	△5,235
投資その他の資産合計	656,808	675,381
固定資産合計	1,152,053	1,143,016
資産合計	5,151,034	4,896,413

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	192,430	193,903
未払費用	64,526	69,149
未払法人税等	188,299	10,732
未払消費税等	48,186	33,646
前受金	489,624	449,344
賞与引当金	111,348	27,154
役員賞与引当金	8,200	2,055
返品調整引当金	860	5,707
ポイント引当金	4,262	4,261
受注損失引当金	887	2,212
その他	29,282	66,635
流動負債合計	1,137,906	864,803
固定負債		
ポイント引当金	3,410	3,409
繰延税金負債	1,027	4,536
その他	5,900	5,900
固定負債合計	10,337	13,845
負債合計	1,148,244	878,649
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	277,375	277,375
資本剰余金	287,290	287,290
利益剰余金	3,389,928	3,375,999
自己株式	△17,410	△17,410
株主資本合計	3,937,183	3,923,254
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,307	33,816
為替換算調整勘定	34,839	50,372
その他の包括利益累計額合計	55,147	84,188
少数株主持分	10,458	10,320
純資産合計	4,002,789	4,017,764
負債純資産合計	5,151,034	4,896,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	970,645	1,057,789
売上原価	505,617	627,946
売上総利益	465,027	429,843
返品調整引当金戻入額	1,421	860
返品調整引当金繰入額	1,257	5,707
差引売上総利益	465,191	424,996
販売費及び一般管理費	340,477	330,931
営業利益	124,714	94,064
営業外収益		
受取利息	56	643
受取配当金	700	672
持分法による投資利益	11,801	-
為替差益	4,708	1,376
受取事務手数料	804	1,412
助成金収入	-	6,000
雑収入	266	624
営業外収益合計	18,337	10,729
営業外費用		
持分法による投資損失	-	3,123
貸倒引当金繰入額	5,940	4,750
雑損失	0	12
営業外費用合計	5,940	7,886
経常利益	137,111	96,907
特別利益		
負ののれん発生益	28,384	-
特別利益合計	28,384	-
特別損失		
子会社株式評価損	-	1,111
特別損失合計	-	1,111
税金等調整前四半期純利益	165,496	95,795
法人税等合計	58,052	41,927
少数株主損益調整前四半期純利益	107,443	53,867
少数株主利益又は少数株主損失(△)	760	△57
四半期純利益	106,683	53,925

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	107,443	53,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,530	6,992
為替換算調整勘定	7,152	15,532
持分法適用会社に対する持分相当額	-	6,516
その他の包括利益合計	22,682	29,041
四半期包括利益	130,126	82,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	129,366	82,967
少数株主に係る四半期包括利益	760	△57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乗換案内事業	マルチ メディア事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	927,495	10,939	938,434	32,210	—	970,645
セグメント間の内部 売上高又は振替高	101	—	101	10,797	△10,898	—
計	927,596	10,939	938,536	43,008	△10,898	970,645
セグメント利益 又は損失(△)	223,995	△21,757	202,237	3,340	△80,864	124,714

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受託開発ソフトウェア業、情報関連機器リース業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△80,864千円には、のれん償却額△979千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△79,884千円が含まれております。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	乗換案内事業	マルチ メディア事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,005,104	31,852	1,036,956	20,833	—	1,057,789
セグメント間の内部 売上高又は振替高	141	—	141	7,630	△7,772	—
計	1,005,245	31,852	1,037,097	28,463	△7,772	1,057,789
セグメント利益 又は損失(△)	165,638	△5,800	159,837	4,002	△69,775	94,064

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受託開発ソフトウェア業、情報関連機器リース業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△69,775千円には、のれん償却額△979千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△68,796千円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。